ＤＴＭ－１工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**

平場：ＤＴＭ－１工法（単層密着工法）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | ダイナベース | ０.８～１.２㎏ |
| ２ | ダイナトーチＤＴ－４０ | １.１m |
| ３ | ダイナトップ | ０.３㎏ |

立上り：ＤＴＭ－１Ｌ工法（単層密着工法）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | ダイナプライマー | ０.２㎏ |
| ２ | ＤＴテープ＃２００ | － |
| ３ | ダイナトーチＤＴ－４０ | １.１m |
| ４ | ダイナトップ | ０.３㎏ |

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| ダイナベース | １８㎏／缶 | １成分形 | １成分形アスファルト系接着剤（溶剤系） |
| ダイナプライマー | １５㎏／缶 | １成分形 | １成分形アスファルト系プライマー（溶剤系） |
| ダイナトーチＤＴ－４０ | １m×８m／巻  ｔ＝４.０㎜ | － | トーチ工法用改質アスファルトシート |
| ダイナＤＴ＃２５０ | １m×８m／巻  ｔ＝２.５㎜ | － | 増し張り用改質アスファルトシート |
| ＤＴテープ＃２００ | ２００㎜×１２m  ×２個入／箱  ｔ＝２.１㎜ | － | 入隅増し張り用改質アスファルト系テープ |
| 改質アスファルト  コーチング | （３３０ｃｃ／本）  ２４本／箱 | － | 改質アスファルトコーチング材 |
| ダイナトップ | １８㎏／缶 | １成分形 | １成分形アクリル樹脂トップコート（水系） |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 平場面：ＤＴＭ－１工法 | 立上り面：ＤＴＭ－１Ｌ工法 |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
|  | ダイナプライマー |
|  |  |
| ダイナベース |  |
|  |  |
|  | ＤＴテープ＃２００増し張り  ダイナＤＴ＃２５０増し張り |
|  |  |
| ダイナトーチＤＴ－４０張り |  |
|  |  |
|  | ダイナトーチＤＴ－４０張り |
|  |  |
| ダイナトップ塗布 | |

**施工要領**

**平場**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | ダイナベース塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、ダイナベースをゴムベラ・ローラー等の工具で０.８～１.２㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | ダイナトーチＤＴ－４０張り |
| ダイナトーチＤＴ－４０はパラペット・役物等より突き付けで張付ける。  シートの裏面にバーナーの火が十分に当たるように加熱しながらシートの改質アスファルトを溶融させ張付ける。  ジョイント部は水上側が水下側のシートの上重なるよう張り重ね、重ね幅は１００㎜ラップさせて張付ける。ラップ端は十分にあぶり、溶融コンパウンドが５～１０㎜程はみ出すように張付ける。  短手方向ラップが３枚の重ね部は斜めにカットし、下層のシートの砂面をバーナーで加熱し、コテ等の工具を用いて砂を沈めた後に重ね合わせる。 |
| ３ | ダイナトップ塗布 |
| ダイナトップをローラー・刷毛等の工具で０.３㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ４ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

**立上り**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | ダイナプライマー塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、ダイナプライマーをローラー等の工具で０.２㎏／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | ＤＴテープ＃２００増し張り |
| パラペット又は役物の取り合い入隅部に、ＤＴテープ＃２００を、裏面にバーナーの火が十分に当たるように加熱しながらシートの改質アスファルトを溶融させ増し張りする。 |
| ３ | ダイナＤＴ＃２５０を増し張り |
| ドレン周辺及び出入り隅角に、ダイナＤＴ＃２５０を、裏面にバーナーの火が十分に当たるように加熱しながらシートの改質アスファルトを溶融させ増し張りする。 |
| ４ | ダイナトーチＤＴ－４０張り |
| ダイナトーチＤＴ－４０の裏面にバーナーの火が十分に当たるように加熱しながらシートの改質アスファルトを溶融させ、コテ・ハンドローラー等の工具で空気が入らないように張付ける。  立上りのシートの重ね幅は１００㎜ラップさせて張付け、平場のシートとのラップ幅は１００㎜以上重ねる。  張り仕舞いは、金物にて固定し改質アスファルトコーチングにてシーリング処理を行う。 |
| ５ | ダイナトップ塗布 |
| ダイナトップをローラー・刷毛等の工具で０.３㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ６ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |